

社協さくら

第161号
編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会

発行人 谷田部 満

〒285-0013 佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2F
TEL 043-484-6197 FAX 043-486-2518
URL <http://www.sakurashakyo.or.jp>

みんなの笑顔であなともハッピー

みんなで支えあう あつたがい地域づくり 歳末たすけあい運動

募金目標額 12,360,000円

募金種別	金額
戸別募金	11,000,000円
街頭募金	300,000円
法人募金	660,000円
職域募金	100,000円
個人	150,000円
その他の募金	150,000円
募金合計	12,360,000円

今年も歳末たすけあい運動が始まりました。この運動は、10月からスタートしている赤い羽根共同募金の一環で行われるもので、自治会、町内会、ボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉協議会などの関係機関・団体の協力のもとに行われます。佐倉市内の支援を必要としている人たちが、新たな年を迎えるための一助となるよう12月末まで実施いたします。みなさまから寄せられた募金は、市内の要援護世帯や社会福祉施設に配分され、また、支援が必要な低所得のひとり暮らし、ねたきり高齢者世帯、障がい者世帯の障子、ふすまの張替えや電球交換、窓掃除などの在宅サービスで支援されます。

毎年、配分を受けた方々から事務局には感謝の「声」が届いております。市民のみなさまのあたたかいご支援を心よりお願い申し上げます。

平成22年度歳末たすけあい運動配分計画

【配分計画額】 12,360,000円

(1) 在宅支援金 700世帯 8,210,000円

区分	対象世帯	金額
一般低所得世帯	単身	25世帯 250,000円
	家族あり	75世帯 900,000円
母子・父子世帯	子1人	135世帯 1,620,000円
	子2人以上	170世帯 2,380,000円
ひとり暮らし高齢者世帯		240世帯 2,400,000円
ねたきり高齢者世帯	単身	
	家族あり	15世帯 180,000円
心身障がい者・児世帯	単身	
	家族あり	40世帯 480,000円

(2) 在宅福祉サービス 延920件 2,850,000円

おたすけくん(①障子張替え ②電球交換 ③網戸張替え ④ふすま張替え ⑤窓ふき掃除 ⑥おせち詰合せ)の中から2つを選択

(3) 民間社会福祉施設等支援事業 25件 875,000円

(4) 事務費 425,000円

※(1)在宅支援金及び(2)在宅福祉サービスは要保護世帯に配分されます。

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
1日	3日	10日	28日	4日	14日	21日	11日	18日	3日	11日	18日
歳末たすけあい運動	佐倉市福祉功労者表彰式	第4回理事会	仕事納め	仕事始め	第5回理事会	第4回評議員会	ボランティアのつどい	理事懇談会	第5回理事会	第5回評議員会	

「おたすけくん」メニューから2つ選択

障子張替え、電球交換、網戸張替え、
ふすま張替え、窓ふき掃除、おせち詰合せ



福祉施設での歳末行事に

「自分の町を良くするしくみ。」をメインテーマに、第64回共同募金運動を展開中です。現在、重点実施中の「歳末たすけあい募金」は、佐倉にお住まいの方々があたたかいお正月を迎えられるようにするための支え合い活動です。みなさまからおあずかりした募金は、全額佐倉市内で支援を必要とする方や施設のために使わせていただきます。

民生委員・児童委員が改選されました

民生委員・児童委員(民生・児童委員)と主任児童委員が、3年に一度の改選期を迎え、佐倉市では12月1日に委嘱状交付が行われます。民生・児童委員は73名の新任と110名の再任で計183名、主任児童委員は新任8名と再任8名計16名が、新たな3年の任期をスタートすることになりました。

地域のつながりや人間関係が希薄になっている昨今、高齢者の一人暮らしや老夫婦世帯への見守り、児童の安全確保など近隣コミュニティの再構築が望まれています。民生・児童委員は、地域の「住民の立場に立って」実情を把握し、社会福祉の増進に努めるボランティアであり、主任児童委員は児童に関することを専門的に担当されています。また、民生・児童委員及び主任児童委員の皆さんは、佐倉市社会福祉協議会の各地区社協の福祉委員として、様々な地域福祉事業で中心的な役割を果たしていただいております。

皆様の地域の民生・児童委員や主任児童委員の活動に、ご理解とご協力をお願い致します。

社会福祉協議会(社協)は、みなさまの会費で運営されています。

今後も地域に根差した活動を続けたい



ユーカーリが丘地区社協が全国表彰
 地縁型コミュニティと6つの事業部のテーマ型コミュニティの連携による住民参加のしくみづくり

11月5日に日比谷公会堂で行われた全国社会福祉大会で、ユーカーリが丘地区社会福祉協議会が、地区社協の優良活動として認められ、全社協会長表彰を受賞しました。

11月5日に日比谷公会堂で行われた全国社会福祉大会で、ユーカーリが丘地区社会福祉協議会が、地区社協の優良活動として認められ、全社協会長表彰を受賞しました。

毎年11月は全国や千葉県でも社会福祉大会が開催され、福祉に功績のあった多くの方々が表彰されています。11月5日の全国社会福祉大会で佐倉市から3人・1団体、千葉県社会福祉大会では11月19日に16人・3団体がそれぞれ表彰されています。

佐倉市では12月3日に社会福祉センターで平成22年度佐倉市社会福祉協議会福祉功労者表彰式が行われ、93組の団体と個人が受賞されます。おめでとうございます。

受賞される福祉活動に功績のあった方々のうち、3組の方の受賞の喜びや活動の一端をご紹介します。

平成22年度 福祉功労者表彰

- 全国社会福祉大会**
- ◎厚生労働大臣表彰
 - ・民生委員・児童委員功労者 清水英昭
 - ◎全国社会福祉協議会会長表彰
 - ・社会福祉協議会優良活動 ユーカーリが丘地区社会福祉協議会
 - ◎中央共同募金会会長表彰
 - ・奉仕功労者 三村富美子 古屋富子
- 千葉県社会福祉大会**
- ◎千葉県知事表彰
 - ・社会福祉事業功労者等 城所文恭(社会福祉法人「愛光」)
 - ・社会福祉事業団職員 瀧野 博(佐倉市社協)
 - ◎千葉県社会福祉協議会会長表彰
 - ・民生委員・児童委員功労 熱田好司 宮野柳一郎
 - ・身体障害者相談員功労 今井貞徳 西田勝彦
 - ・社会福祉施設・団体功労 河田ひろみ(障害者支援施設リホープ) 片野直人 山田房枝(障害者支援施設ルミエール)
- 佐倉市社会福祉協議会表彰**
- 一、特別功労賞(会長表彰後10年以上)
- 相田英子 植田志づ江 内田恒子 小林眞智子 田中宣子 中川 淳 蜂谷和子 村山房子 山本智義
- 二、会長表彰
- (一)役員、評議員、委員(8年以上)
- 赤坂葉子 赤地恵美子 坪 恭子 浅野訓子 市川 淳 稲村多恵子 岩井伸剛 岩井透雄 梅田美知子 榎澤優子 大野和利 岡野三郎 河原元雄 川辺慶子 小玉克哉
- (二)多額寄附者
- ・個人(3万円以上) 中村ふみ子 三浦京子 成尾正昭・渡貫由高
 - ・団体(10万円以上) 新町フリマ石井・池谷 大昌建設(株) 大昌建設(株)創匠会 山万(株)
- (三)福祉活動功績者(5年以上)
- ・個人 円城寺俊子 栗原 保 逸見良策 路野吉野 団 体 心のふれあいボランティア「ひびき」 コールなぎさ 佐倉中央ライオンズクラブ
- (四)特別会員
- ・個人10年 相田英子 木村正久 高岡良子
 - ・個人20年 菅田平昭 林 進 渡貫喜代次 渡貫博孝
 - ・個人30年 大川義雄
 - ・団体10年 (株)高千穂ネットワーク (有)輪奏電気
 - ・団体20年 イオンリテール(株) (株)小川園 (株)佐倉クレイン学校 デンカポリマー(株)佐倉工場 佐倉ホワイエ (財)日産厚生会
- (敬称略 50音順)

朗読サロン「こおろぎの輪」

佐倉周辺の文学の発掘と朗読の楽しさ分かち合おうと平成17年4月に発足。会員はこおろぎの会会員の希望者で構成。作品を録音するのではなく、朗読を直接聞いていただく会です。主な活動は、リスナーさんをお招きし一般公開での「朗読のつどい」を年2回開催。

今年度第1回目は9月に佐倉市の協賛事業「佐倉・城下町400年記念事業」に企画、佐倉城を築いた武将土井利勝を紹介しました。その他、高齢者福祉施設への訪問朗読、寺院での朗読会、各種団体よりの依頼朗読、賛助会員交流など。現在の会員数は23名。賛助会員17名。賛助会員は永年こおろぎの会で活躍した方で、やむを得ず退会された会員に呼びかけたもの。これは「こおろぎの輪」独特の間づくりで、交流会を開きお互いに朗読を楽しんでいます。今後もボランティア



訪問朗読(あづみ苑にて)

として地域に根差した活動を心掛けていきたいと思えます。(内田正恵)

「明るい笑顔と元気なあいさつ」で今日まで

私は、「自然環境の中で子育てを…」との思いで家探しをし、昭和56年、縁あって根郷角榮に移り住み30年近くなります。子どもの為に始めたボランティアもPTA、子ども会に始まり、母子推進員、日赤奉仕団、民生・児童委員：と、今では自分の生活の一部になり、多くの出会いの中で生き甲斐も感じています。活動をjする上では、まず地域をよく知る、日頃から顔の見える関係を築くことに心がけ、どんな時も『明るい笑顔と元気なあいさつ』をモットーに取り組

んでいます。活動を通して、もとめられている喜び、地域の中で仲間が増えたこと、私にとって貴重な財産です。今回の表彰に感謝しつつ、今後更に次の世代を超えて支え合う福祉のまちづくりを目指して参りたいと思います。



老人クラブと子ども会との交流



クリスマス会(南部地域福祉センター)

毎週木曜日に5名の聴覚障がい者を含む42名の会員と一緒に、日常生活で使える手話を楽しく学習しながら、聴覚障がいへの理解と聴覚障がい者との交流を深めています。県ろう協の重複障がい者の施設を作る運動に協力。また「佐倉市聴覚障がい者の情報保障を考える会」のメンバーでもあり、聴覚障がい者の福祉向上に努めています。来年は設立20年を迎え、6月には祝う会を行う予定です。

30年前、障がいのある子も無い子も「おもちゃで遊ぼう」との発想から千葉県で最初に作ったおもちゃ図書館。私もおもちゃを通して、我が子の成長と共に得たことは沢山あります。お母さん達のたまり場でもあった場所と一緒に遊び、話し、思い出がいっぱいあります。最初は昭和57年に志津出張所の三階で開館し、翌年志津児童センターに移りました。その後、新たに社会福祉センターでも開館、現在は西部・南部地域福祉セ

「千葉県社会福祉協議会会長感謝状」
手話サークル「希望」
この頃は障がいを持った

「佐倉市社会福祉協議会福祉功労者」
心のふれあいボランティア「ひびき」
平成17年に立ち上げ、現在約80名の会員が活動しています。

「具体的な計画づくりへ」
活動計画策定委員会 左奈田 雄一
第4次佐倉市地域福祉活動計画の策定はまず生活課題の収集から始まりました。

厚生労働大臣表彰
ありんこグループの活動を振り返って
伊藤 澄子
子どもたちはあまり見られなくなりまし。きつと、この図書館の他に楽しく過ごせる場所が増えてきたのでしよう。



第29回 ボランティアのついで
(どなたでも参加できます)
▼テーマ 「こんなこともボランティア?!!」
▼日時 平成23年2月11日(祝) 10時~15時
▼場所 志津コミュニティセンター
・ボランティアグループの活動発表
・ブースの開設 物品販売、活動展示
(ボランティアグループ・各施設が参加)
・体験コーナー 点字コーナー他 抽選会など
・ボランティア相談
問合せ 佐倉市ボランティアセンター
TEL (484) 6198



第2次佐倉市地域福祉計画(行政)・第4次佐倉市地域福祉活動計画(民間)
タウンミーティングを各地で開催
市民音楽ホール(10/17)・和田ふるさと館(11/7)・志津コミュニティセンター(11/14)
第2次福祉計画及び第4次活動計画の骨子がまとまり、タウンミーティングが開催されました。両計画とも計画期間は23年度から27年度の5年間で、行政と民間が協同で計画策定を進めています。共通した四つの基本目標、「安心・安全な

日本茶は 長寿のサプリメント
創業 明治
小川園
佐倉新町総本店(城下町通り商店街)
佐倉市新町192 電話:043-484-0127

快適・安心・安全をお届けします
ジャスコ&旬鮮館と32の専門店
フレッシュに、さ
TS
テオー印刷
佐倉市錦木町1137-4
☎ 043(484)0321(代)
http://www.teoh.co.jp

レイクピアウスイ
京成臼井駅前
〒285-0837
佐倉市王子台1-23 TEL 043-461-1871



福祉総合相談所

●心配ごと相談(民生・児童委員)
㊤月曜日 ㊦水曜日 ㊧金曜日
10:00~15:00

【相談場所】

- ㊤社会福祉センター2階
TEL(484)6199
- ㊦西部地域福祉センター2階
TEL(463)4433
- ㊧南部地域福祉センター1階
TEL(483)7211

●法律相談(弁護士)

【相談場所・日時】

第4月曜日 10:00~15:00
抽選で8名まで
社会福祉センター2階にて受付
(9:30に抽選します)

●介護生活相談 TEL(484)6196

●貸付相談 TEL(484)6200

●ボランティア相談 TEL(484)6198

【相談場所・日時】

社会福祉協議会事務局又は
ボランティアセンター
月~金曜日 8:30~17:00
※祝日は相談を行いません。

【問合せ先】

相談援助班 TEL(484)0698

大規模災害時「相互支援協定」締結

千葉県内で大規模災害が発生した場合に備え、千葉県社会福祉協議会は県内市町村社協と相互支援協定を締結しました。この協定は、県社協と被災地以外の社協が協力・連携しながら社協の専門性を発揮した支援活動を行うための協定で、11月12日の締結式では佐倉市社協も協定に調印しました。
これからは大規模地震、津波、豪雨、火災等被災した市町村社協を支援することになり、佐倉市が被災した場合は他市町村社協からの支援を受けることとなります。

出会うのフォーラム 気になる市民活動。発見↓体験。

各分野で活躍中の団体が集まり活動を紹介し、興味のある活動を見つけたら、後日、団体の活動を体験できます。どなたでも気軽に参加ください。
日時 12月3日(金) 13時30分~16時
場所 ミレニアムセンター佐倉 第3・4会議室
参加費 無料
問合せ 佐倉市市民公益活動サポートセンター
TEL(484)6686

訪問介護職員募集

地域のために活動してみませんか

佐倉市内に居住する方で介護福祉士、または訪問介護員1・2級研修を修了した方を募集しています。ご希望の方は指定履歴書に必要事項をご記入の上資格等の写しを添付してお申し込み下さい。履歴書は事務局または本会ホームページ上にあります。採用は書類選考と面接により決定します。詳しくは左記までお問合せください。
佐倉市社会福祉協議会 TEL(484)6197

口蹄疫災害義援金のご報告

4月20日に発生した宮崎県の口蹄疫により被害を受けた畜産農家を支援するために募集した義援金は、宮崎県共同募金会に送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

募金額 65,030円

福祉施設からのお知らせ

★社会福祉法人「愛光」後援会
「愛の灯台基金」主催
「ほっとタイムコンサート」
日時 平成23年2月6日(日)
14時開演
場所 高齢者ケアセンター
はちす苑 千田ホール
佐倉市太田1145-1
内容 手話付きシンガー
ハンドベル
申込先(要申込)
「愛の灯台基金」事務局
TEL(484)6391 (宮部、横川)

★佐倉白翠園 ヨガサークル

日時 毎週水曜日
(18時~19時30分)
場所 特別養護老人ホーム
白翠園 西棟
内容 ヨガ
担当 杉田(看護)
※参加料金が別途かかります。
問合せ TEL(486)8941

善意銀行小口貸付資金へのご寄附のお願い

社会福祉協議会では、収入の少ない世帯が一時的に生活費に困窮した際に、急迫する生活上の困難を切り抜けるための費用として無利子で貸付を行っています。
この貸付資金の財源は、市民の皆様からの善意の寄附金で賄われていますが、我が国の経済状況の悪化のため、貸付件数が平成20年度114件、平成21年度181件と増加し、本年度は9月末で122件と急増しており、貸付原資が不足して事業を継続できなくなることが心配されています。
本事業は、収入の少ない世帯の生活を支える大切な事業です。皆様からの温かいご寄附をお願いいたします。

寄附者ご芳名 (平成22年9月1日~平成22年10月31日)

寄附者氏名・団体	金額(円)
新町フリマ 石井・池谷	車椅子2台
TOTOバスクリエイト UNION	26,850
匿名	2,000
匿名	10,000
成尾正昭・渡貫由高	100,000
合計	138,850

ありがとうございました。福祉事業に活用させていただきます。

ボランティア活動助成対象選考委員会委員募集

平成23年度からボランティア活動への助成は、対象となる活動を選考して助成する制度に変更します。その選考委員会委員を1名募集致します。
応募資格は①市内在住で平成23年4月1日現在20歳以上、②ボランティア活動に関心を持ち、③本助成金を申請するボランティア団体の関係者ではない方です。任期は、平成23年4月1日から平成25年3月31日までです。
応募方法は小論文「ボランティア活動に期待するもの」(800字以内)と住所、氏名、年齢、電話番号、応募理由を記入した申込書(書式自由)を郵送にて応募のこと。締切りは、平成23年1月31日(月)[消印有効]
申込み・問合せ
佐倉市社会福祉協議会
〒285-0013 佐倉市海隣寺87番地 TEL(484)6033

善意銀行預託・払出し

【金銭預託】	【金銭払出】
匿名 角栄ガス(株) 一三、六四八円	災害見舞金 1件 一五、〇〇〇円
匿名 二、八五九円	帰宅旅費 8件 四、〇〇〇円
	【小口貸付】 42件 一、六九五、〇〇〇円
	【物品預託】
	(株)マイカルユーカリが丘サテイ 雑巾510枚、タオル210枚
	大澤一夫 シャワーチェア
	匿名(8名) 紙オムツ4件、尿取りパ



副会長退任のお知らせ
中村方副会長は民生委員・児童委員の任期が満了となったため、11月末日をもって退任されました。在任中はひとかたならぬご指導を賜り、誠にありがとうございました。

編集後記

記録的な猛暑から、秋の気配がぼちぼち感じられるようになったと思つたのもつかの間、一気に真冬に突入といった感の気候の日が続いています。
今年は大雨や地震などの自然災害、口蹄疫の発生など予測できない大きな災害が相次ぎました。
仕事をなくしたり、住む家を失つたりと、生活に困難を極めている人もたくさんいます。その方たちも温かい年越しを迎えられるように、みんなで心を尽くしたいものです。(K・H)